

■前田綱紀 大名。2歳で加賀藩5代藩主，後見時代含めてその治政は79年，最後には，大著「庶物類纂」をまとめて幕府に献上。

まえだつなのり

寛永飢饉終・1643＝ 江戸の金沢藩邸で，_4代藩主光高の子に生まれる。母は水戸徳川頼房の娘で光圀の姉。

・・・・・・・・1645＝ 2歳：父が死去したため，_襲封，祖父前田利常の後見を受け，

徳川家光没・1651＝ 8歳：

承応事件・・・・・・・・1652＝ 9歳：

新利根川完成1654＝11歳：正四位権少将兼加賀守，

明暦の大火・1657＝14歳：

人身売買禁止1658＝15歳：権中將となる。_保科正之の娘と結婚直後に祖父が死去すると，以後，保科正之の助言を得，

朱舜水帰化・1659＝16歳：_書物の蒐集を開始，書物奉行を置いて古今の書を探求するとともに整理，

・・・・・・・・1660＝17歳：_木下順庵を登庸して以後，学者・文人も次々と招き，

清帝国始・・・・・・・・1661＝18歳：*初めて入部して，早速黒部川に愛本橋を架けるなどする。

酒井忠清大老1666＝23歳：妻が死去して，保科からも離れ，

ジャクシャインの乱 1669＝26歳：*若年寄を置いて親政を開始，非人小屋を開設して治安に努めながら

・・・・・・・・1670＝27歳：以後次々と，番方・役方の職制を整え，

農政でも，

越後騒動・・・・・・・・1679＝36歳：「鹿島半郡改作法」を定めたのをはじめ，

徳川綱吉將軍1680＝37歳：

八百屋お七・1683＝40歳：問屋立てなどを行い，

堀田正俊暗殺1684＝41歳：綱紀と改める。

日本永代蔵・1688＝45歳：金沢城内に細工所を設けて工芸を奨励したりするが，

湯島聖堂・・・・・・・・1690＝47歳：金沢大火，

世間胸算用・1692＝49歳：高山在番拝命などで出費が続く。

奥の細道・・・・・・・・1693＝50歳：参議。切高仕法を行う。

生類憐令頂点1695＝52歳：

・・・・・・・・1697＝54歳：盗賊改方，藩営の〃非人小屋(御救小屋)〃の設置など治安救恤にも意を用いて，_名君とうたわれたが，

赤徳浪士討入1702＝59歳：將軍の臨邸という榮譽のため大出費となって_財政が困難となって行く。

・・・・・・・・1706＝63歳：従三位となり，

徳川綱吉没・1709＝66歳：

国姓爺合戦・1715＝72歳：

徳川吉宗將軍1716＝73歳：_20年かけた大著「庶物類纂」をまとめて，

・・・・・・・・1719＝76歳：*幕府に献上し，「東寺百合文書」，三条西家蔵書を整理し，みずからも「桑華字苑」「秘笈叢書」などを編集した。

火の見櫓制・1723＝80歳：*その79年に及んだ治政から，隠居し，肥前守と改めて，

近松没・・・・・・・・1724＝81歳：_没した。

吉川弘文館人物叢書，「人づくり風土記(石川)」，「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，「日本の群像」，平凡社百科事典，